



学校教育目標

- 進んで学習する生徒
- 明るく心やさしい生徒
- 体を鍛える生徒

『蕨東のあいさつひとつで笑東に』

東中だより

生徒数(名)
男子 181
女子 164
計 345

令和5年11月1日 第8号

Tel 048・442・5370 Fax 048・442・5377

さわやか相談室 Tel 048・445・6692

E-mail higasijh@warabi.ne.jp

絆 心を一つに

校長 岡部 慎一



日中過ごしやすくなり、日没も早まって朝晩は肌寒さを感じるようになってきました。例年より少し遅めの秋の深まりと共に、四季を感じられる日本の春と秋が今後短くなるのでは、などの報道もありますが、日本各地の紅葉の美しい映像には、心が癒やされる思いです。

さて、学校公開並びに音楽祭には、保護者の皆様や学校運営協議会の方々などにご来校いただき、ありがとうございました。音楽祭は3年越しに全校生徒が一堂に会し、他の学年の歌声を聞くことができました。それぞれやり遂げた達成感を生徒たちが感じていたように思います。私は音楽祭に向けた雰囲気や校内で聞こえてくる生徒たちの歌声がとても好きで、時がゆっくり流れるような穏やかな気持ちになります。これまで深めてきた絆を、心を一つにして、みんなでメロディにのせ、ハーモニーを響かせていたと思います。1, 2, 3年生と学年ごとに成長を感じる歌声、各学級・学年の真剣な姿に感動しました。そして、迫力ある全校合唱、全校男声・全校女声の各合唱は、コロナ禍を乗り越えてきた生徒たちにはきっと思い出に残る忘れられない1ページとなり、聴いてくれる方たちにも様々な感動を届けられたと思います。多くの方から音楽祭のアンケートにご協力いただき、生徒へのお誉めの言葉を頂戴し、教職員への労いのお気持ちにも接することができ、重ねて嬉しく感じました。

また、新人戦の県南大会や県大会、二市駅伝でも、保護者の皆様に温かい応援をいただきありがとうございました。テニス部、女子バスケットボール部、駅伝男子が県大会出場を決めており、既に開催されたテニスの県大会では男子団体戦で本校もそれぞれの試合を頑張っていました。今月開催の県大会や県駅伝、吹奏楽アンサンブルコンテスト等に向け、各部の生徒たちは日頃の成果を発揮すべく練習に励んでいます。一方で、大会やコンクールを目前に控えていない運動部や文化部、学校外でクラブなどに所属している生徒もいます。今後の各競技種目の大会やコンクール・発表会、来年の学校総合体育大会に向け、基礎や基本を大切に、練習等で克服し、必要な力をつけて伸びて欲しいと思います。毎日の積み重ねが重要であり、「できないことができるようになったり、わからないことがわかるようになったりすること。」は、達成感や意欲の向上につながるかもしれません。生徒たちが振り返りや基礎の重要性について考え、楽しみながら成長につなげて欲しいと思います。

東中生 文武両道

「第61回埼玉県硬筆中央展覧会」では2年生が見事特選に輝き、「第64回北足立地区発明創意工夫展」では2年生と1年生各1名が優秀賞を受賞しました。また、「英語スピーチコンテストinWARABI」でも優秀賞を受賞しています。スポーツ・文化・芸術・学習ともに、打ち込んで結果に結びつけることは簡単ではなく、立派なことです。多くの東中生が努力していることを嬉しく思います。3年生の校内での姿や取組は1, 2年生に引き継がれています。今後も文武両道の伝統を支え続けてくれることでしょう。

令和5年度全国・学力学習状況調査の結果が公表され、本市は調査科目、国語、数学、英語の全てにおいて、全国平均、埼玉県平均を上回っており、本校も良好な結果でしたのでご報告します。学習面でも授業に主体的に取り組む生徒たちと共に、学力向上に向け、日々教職員も取り組んでいます。